

HEALTH & SPORTS

Life

TAKE
FREE

ご自由にお持ち下さい

2009
APR.

VOL
76

スポートライフ
— 人々でも多くの人にスポーツのきっかけを！ —



スペシャルインタビュー

高野 進 さん

スポーツアドベンチャー倶楽部

すぽーつ人

あなたは大丈夫？ 運動前、運動中、運動後
お知らせ

[発行]

財団法人 さっぽろ健康スポーツ財団
〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番5号 TEL 011(530)5550(代)

高野進



2008年北京オリンピックの男子400mリレー決勝。塚原宣貴、末續慎吾、高平慎士、朝原宣治のチームが勝ち取った銅メダルに日本中が感動に包まれたことは、まだ記憶に新しい出来事です。その北京オリンピック陸上競技の総監督をつとめ、1992年のバルセロナオリンピックでは、日本人として60年ぶりに短距離競技で決勝進出を果すという偉業を成し遂げた高野進さん。高野さんは引退後も東海大学の教授として

優秀な選手を育て上げ、日本の陸上界を牽引している存在です。その北京オリンピックが始まる4ヶ月前、陸上競技の普及を目指して高野さんが指導していた教え子をインストラクターに迎え、NPO法人日本アスレティクスアカデミーを立ち上げました。その活動の一環として、北海道の子ども達を対象に開かれた基礎運動教室が「さっぽろアスレティクスアカデミー(SPA'A)」です。

可能性を広げる第一歩として

「速く走るって言う事は、人類にとってひとつの憧れです。人間はまず立ち上がりることから始めて、1歳ちょっとで歩けるようになり、それから走り始めどんどん社会が広がっていく。

立ち上がって走り始める事が、自分の世界を確立していく第一歩なんです」。

走るということは、自分の可能性を広げていく事そのものだ、と高野さんは言います。しかし、子どもの運動

離れと基本的な身体能力の低下が問題視されている現在、その大事な可能性を伸ばせている子どもが増加しつつあるのが現状です。SPA'Aは、基本となる運動能力向上させ、身体を動かす事の素晴らしさを知つてもらうことを目的に設立。小学校4～6年生までの児童を対象に1年

で走るつて言う事は、人類にとつてひとつの憧れです。人間はまず立ち上がりことから始めて、1歳ちょっとで歩けるようになり、それから走り始めどんどん社会が広がっていく。

立ち上がりて走り始める事が、自分の世界を確立していく第一歩なんです」。

走るということは、自分の可能性を広げていく事そのものだ、と高野さんは言います。しかし、子どもの運動

離れと基本的な身体能力の低下が問題視されている現在、その大事な可能性を伸ばせている子どもが増加しつつあるのが現状です。SPA'Aは、基本となる運動能力向上させ、身

体を動かす事の素晴らしさを知つてもらうことを目的に設立。小学校4～6年生までの児童を対象に1年

で走るつて言う事は、人類にとつてひとつの憧れです。人間はまず立ち上がりことから始めて、1歳ちょっとで歩けるようになり、それから走り始めどんどん社会が広がっていく。

立ち上がりて走り始める事が、自分の世界を確立していく第一歩なんです」。

走るということは、自分の可能性を広げていく事そのものだ、と高野さんは言います。しかし、子どもの運動

離れと基本的な身体能力の低下が問題視されている現在、その大事な可能性を伸ばせている子どもが増加しつつあるのが現状です。SPA'Aは、基本となる運動能力向上させ、身

体を動かす事の素晴らしさを知つてもらうことを目的に設立。小学校4～6年生までの児童を対象に1年

間通して活動し、今年度で3クール目に入る人気の教室です。

「できない」ことが

「できる」ことに変わる喜び

オリンピック経験者である高野さんは世界陸上経験による指導は、夢のような環境のように思えます。

そのため、「走ることが得意になつて欲しい」と思うのが親心というものです。

しかし、SPA'Aは単に早く走る子どもを育てるための場ではない、と高野さんは考へています。

「ただ速く走れるようにするなら、まずは負けた時点で走ることだけをしまってでしょう。速く走ることだけを教えた子どもは、走ることの楽しさを知らないからです」。

トップ選手でも、楽しくなければ辞める人は多いんです」と高野さんは

「自分」というライバルに打ち克つて得るもの

続けます。

「上を目指すよりも、いかに子ども達に『続けたい』と思わせるかが課題

ですね。スポーツは、勝つ以外に自分なりの楽しみを見つけるから続けられ

ります。子どもにとって楽しい事と

は、速く走る事よりも『出来ない事が出来るように』事。水たまりがありれば飛越えようとするのが子どもで

す。水たまりをハードルに置き換えて、子どもの基準に合わせた目標にするのが大事なんです」。

競技場に歩足を踏み入れると、子ども達と一緒に動き回りながら生き生きとレクチャーする高野さん。練習メニューは子ども達が興味を持つてやるボールやジャンプを取り入れる等、ひとつひとつ高野さんが考へています。

意識しなくとも、自然に基礎運動能力が上がるようメニューが組まれているのがSPA'Aの特徴で、子ども達はまるで遊びの最中のよう夢中で取組んでいます。昨年から引き続き受講している子どもも多く、大きな反響を呼んでいる理由が窺えます。

一つの見方であって、すべての見方はない、ということをいつも子ども達に言っています」。

SPA'Aで教える「走・跳・投」の動きは陸上競技の基本となる運動で、全て「自分」が基準となる動きです。

そのため、相手と競うよりも昨日の自分と今日の自分、どちらがより頑張ったか、どうしたことにして焦點を当てます。

「まず目標を持つこと、そして目標を達成できた時に生れる『自分は頑張れば必ずできるんだ』という自尊心を

持たせる事が一番重要なのです。そこで生れた自尊心は、社会に出ても必ず役立つはず。私は子ども達に、運動の能力だけでなく、人間としての総合的な能力を身につけてもらいたいのです」。

仲間や先生、後輩など色々な「ミニユニケーション」の中で成立しているのがスポーツです。その中では勝負と、

「成功した」「失敗した」という感情もつきもの。そういう感情の「ノートロールの仕方も学んで、心身ともに成長していく欲しい、というのが高野さんの願いです。

挑戦し続ける心

競技者としても指導者としても結果を出している高野さん。活躍し続けられる理由を聞いてみました。

「過去の物差しで計り続けないでいるの楽しみを見つけるから続けられ

ります。子どもにとって楽しい事と

は、速く走る事よりも『出来ない事が出来ないように』事。水たまりがありれば飛越えようとするのが子どもで

す。水たまりをハードルに置き換えて、子どもの基準に合わせた目標にするのが大事なんです」。

競技場に歩足を踏み入れると、子ども達と一緒に動き回りながら生き生きとレクチャーする高野さん。練習メニューは子ども達が興味を持つてやるボールやジャンプを取り入れる等、ひとつひとつ高野さんが考へています。

意識しなくとも、自然に基礎運動能力が上がるようメニューが組まれているのがSPA'Aの特徴で、子ども

達はまるで遊びの最中のよう夢中で取組んでいます。昨年から引き続き受講している子どもが多く、大きな反響を呼んでいる理由が窺えます。

SPECIAL INTERVIEW

子ども本来が持つ「挑戦する心」を育む

世界を目指すスプリンターを育てつつ

陸上競技の普及にも力を入れる高野進さん。

「走る」事を通じて、子ども達に伝えたい事を語っていただきました。



「皆で走つて1番、2番を決めると勝ち負けが出でますが、それは



高野 進さん

Takano Susumu

生年月日：1961年5月21日

出身地：静岡県富士宮市

陸上400m走にてロサンゼルス・ソウル・バルセロナと3回のオリンピックに出場。現在は東海大学体育学部教授・陸上コーチとして愛弟子の末續慎吾らと世界最速を目指すとともに、陸上競技の普及にも尽力している。

スポーツアドベンチャー倶楽部～冬の厚別を親子で楽しむ～

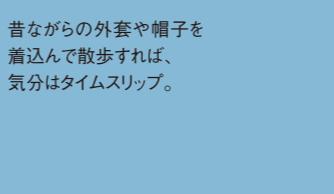
大人も子どもも夢中の1日。

親子でできるスポーツ事業を推進していく「さっぽろ健康スポーツ財団」では、アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

晴天の中、寒さも忘れて竹スキーや木のソリに夢中に。



54ヘクタールもある開拓の村の敷地内をみんなで散策。



昔ながらの外套や帽子を着込んで散歩すれば、気分はタイムスリップ。

近年、子どもの運動能力の低下が問題視されている中、さっぽろ健康スポーツ財団では小学校低学年からスポーツに興味を持つもらえるよう、親子で楽しめる事業を市内各地のスポーツ施設で開催しています。その一環として厚別区では冬の運動不足解消と親子の絆が深められる「石一鳥の「スポーツアドベンチャー倶楽部」を昨年11月から始めました。冬期間中、小学校1～3年生までの子どもを対象に厚別区内の体育館・プール・競技場を中心に全10回行われました。

内容には厚別競技場での「凧作り・凧揚げ大会」や、容器に雪を入れて形を作りあげる「スノーキャンドル体験」など参加者がワクワクするような仕掛けが盛り込まれています。9回目の「シーケレットスボーツ」の開催場所は参加者からのアンケートで一番人気だった北海道開拓の村。竹スキー・木のソリで雪山を滑り降りたり、開拓時代に使われていた縄の編い方体験など、大人も子どもも楽しめる休日となりました。企画運営に携わった厚別区体育館施設長の千葉さんは、「とにかく楽しむ企画にしたかった」といいます。

「ただ「スポーツをしましょう！」と呼びかけても楽しさを知らなければ始める事も出来ないと思うんです。ですから今回の企画はスポーツを通して、親子で楽しく過ごせるイベントを考えました」。

趣向をこらしたアイデアが用意されて

いるのがスポーツアドベンチャーのユニークなど。一つが全イベント終了後のフォトコンテストです。参加者が撮ったイベント写真の中からベストショットを選び、後日会場各施設や厚別区民センター口ビデオで展示・表彰します。「撮った写真が

今年は参加者の出席率も高く、大好評のうちに終了。また、次回は「スポーツアドベンチャー倶楽部2009夏」を5月に開催予定のこと。厚別で始まった試みを活かして、今後も市内各所で同様のスポーツイベントに力を入れていく予定です、お楽しみに。

今回は参加者の出席率も高く、大好評のうちに終了。また、次回は「スポーツアドベンチャー倶楽部2009夏」を5月に開催予定のこと。厚別で始まった試みを活かして、今後も市内各所で同様のスポーツイベントに力を入れていく予定です、お楽しみに。

展示されるかも」という事で、写真を撮る腕にもより力が入った様子。

「今回より良かったのは、親子の仲はもちろんのこと、参加者同士も親睦を深められたという事です。同じ地域の同年代のお子さんを持つ方々が、スポーツイベントを通じてお互いをより身近に感じられたようなんですね」。

その後、他の大学でもチームが立ち上がり、道内リーグを開けるよう

アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

親子でできるスポーツ事業を推進していく「さっぽろ健康スポーツ財団」では、

大人も子どもも夢中の1日。

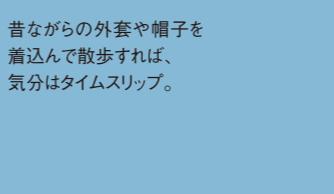
親子でできるスポーツ事業を推進していく「さっぽろ健康スポーツ財団」では、

アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

晴天の中、寒さも忘れて竹スキーや木のソリに夢中に。



54ヘクタールもある開拓の村の敷地内をみんなで散策。



昔ながらの外套や帽子を着込んで散歩すれば、気分はタイムスリップ。

近年、子どもの運動能力の低下が問題視されている中、さっぽろ健康スポーツ財団では小学校低学年からスポーツに興味を持つもらえるよう、親子で楽しめる事業を市内各地のスポーツ施設で開催しています。その一環として厚別区では冬の運動不足解消と親子の絆が深められる「石一鳥の「スポーツアドベンチャー倶楽部」を昨年11月から始めました。冬期間中、小学校1～3年生までの子どもを対象に厚別区内の体育館・プール・競技場を中心に全10回行われました。

内容には厚別競技場での「凧作り・凧揚げ大会」や、容器に雪を入れて形を作りあげる「スノーキャンドル体験」など参加者がワクワクするような仕掛けが盛り込まれています。9回目の「シーケレットスボーツ」の開催場所は参加者からのアンケートで一番人気だった北海道開拓の村。竹スキー・木のソリで雪山を滑り降りたり、開拓時代に使われていた縄の編い方体験など、大人も子どもも楽しめる休日となりました。企画運営に携わった厚別区体育館施設長の千葉さんは、「とにかく楽しむ企画にしたかった」といいます。

「ただ「スポーツをしましょう！」と呼びかけても楽しさを知らなければ始める事も出来ないと思うんです。ですから今回の企画はスポーツを通して、親子で楽しく過ごせるイベントを考えました」。

趣向をこらしたアイデアが用意されて

いるのがスポーツアドベンチャーのユニークなど。一つが全イベント終了後のフォトコンテストです。参加者が撮ったイベント写真の中からベストショットを選び、後日会場各施設や厚別区民センター口ビデオで展示・表彰します。「撮った写真が

今年は参加者の出席率も高く、大好評のうちに終了。また、次回は「スポーツアドベンチャー倶楽部2009夏」を5月に開催予定のこと。厚別で始まった試みを活かして、今後も市内各所で同様のスポーツイベントに力を入れていく予定です、お楽しみに。

その後、他の大学でもチームが立ち上がり、道内リーグを開けるよう

アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

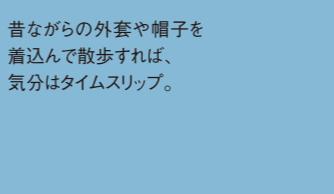
親子でできるスポーツ事業を推進していく「さっぽろ健康スポーツ財団」では、

アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

晴天の中、寒さも忘れて竹スキーや木のソリに夢中に。



54ヘクタールもある開拓の村の敷地内をみんなで散策。



昔ながらの外套や帽子を着込んで散歩すれば、気分はタイムスリップ。

近年、子どもの運動能力の低下が問題視されている中、さっぽろ健康スポーツ財団では小学校低学年からスポーツに興味を持つもらえるよう、親子で楽しめる事業を市内各地のスポーツ施設で開催しています。その一環として厚別区では冬の運動不足解消と親子の絆が深められる「石一鳥の「スポーツアドベンチャー倶楽部」を昨年11月から始めました。冬期間中、小学校1～3年生までの子どもを対象に厚別区内の体育館・プール・競技場を中心に全10回行われました。

内容には厚別競技場での「凧作り・凧揚げ大会」や、容器に雪を入れて形を作りあげる「スノーキャンドル体験」など参加者がワクワクするような仕掛けが盛り込まれています。9回目の「シーケレットスボーツ」の開催場所は参加者からのアンケートで一番人気だった北海道開拓の村。竹スキー・木のソリで雪山を滑り降りたり、開拓時代に使われていた縄の編い方体験など、大人も子どもも楽しめる休日となりました。企画運営に携わった厚別区体育館施設長の千葉さんは、「とにかく楽しむ企画にしたかった」といいます。

「ただ「スポーツをしましょう！」と呼びかけても楽しさを知らなければ始める事も出来ないと思うんです。ですから今回の企画はスポーツを通して、親子で楽しく過ごせるイベントを考えました」。

趣向をこらしたアイデアが用意されて

いるのがスポーツアドベンチャーのユニークなど。一つが全イベント終了後のフォトコンテストです。参加者が撮ったイベント写真の中からベストショットを選び、後日会場各施設や厚別区民センター口ビデオで展示・表彰します。「撮った写真が

今年は参加者の出席率も高く、大好評のうちに終了。また、次回は「スポーツアドベンチャー倶楽部2009夏」を5月に開催予定のこと。厚別で始まった試みを活かして、今後も市内各所で同様のスポーツイベントに力を入れていく予定です、お楽しみに。

その後、他の大学でもチームが立ち上がり、道内リーグを開けるよう

アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

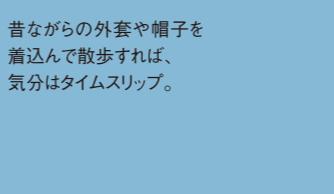
親子でできるスポーツ事業を推進していく「さっぽろ健康スポーツ財団」では、

アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

晴天の中、寒さも忘れて竹スキーや木のソリに夢中に。



54ヘクタールもある開拓の村の敷地内をみんなで散策。



昔ながらの外套や帽子を着込んで散歩すれば、気分はタイムスリップ。

近年、子どもの運動能力の低下が問題視されている中、さっぽろ健康スポーツ財団では小学校低学年からスポーツに興味を持つもらえるよう、親子で楽しめた事業を市内各地のスポーツ施設で開催しています。その一環として厚別区では冬の運動不足解消と親子の絆が深められる「石一鳥の「スポーツアドベンチャー倶楽部」を昨年11月から始めました。冬期間中、小学校1～3年生までの子どもを対象に厚別区内の体育館・プール・競技場を中心に全10回行われました。

内容には厚別競技場での「凧作り・凧揚げ大会」や、容器に雪を入れて形を作りあげる「スノーキャンドル体験」など参加者がワクワクするような仕掛けが盛り込まれています。9回目の「シーケレットスボーツ」の開催場所は参加者からのアンケートで一番人気だった北海道開拓の村。竹スキー・木のソリで雪山を滑り降りたり、開拓時代に使われていた縄の編い方体験など、大人も子どもも楽しめる休日となりました。企画運営に携わった厚別区体育館施設長の千葉さんは、「とにかく楽しむ企画にしたかった」といいます。

「ただ「スポーツをしましょう！」と呼びかけても楽しさを知らなければ始める事も出来ないと思うんです。ですから今回の企画はスポーツを通して、親子で楽しく過ごせるイベントを考えました」。

趣向をこらしたアイデアが用意されて

いるのがスポーツアドベンチャーのユニークなど。一つが全イベント終了後のフォトコンテストです。参加者が撮ったイベント写真の中からベストショットを選び、後日会場各施設や厚別区民センター口ビデオで展示・表彰します。「撮った写真が

今年は参加者の出席率も高く、大好評のうちに終了。また、次回は「スポーツアドベンチャー倶楽部2009夏」を5月に開催予定のこと。厚別で始まった試みを活かして、今後も市内各所で同様のスポーツイベントに力を入れていく予定です、お楽しみに。

その後、他の大学でもチームが立ち上がり、道内リーグを開けるよう

アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

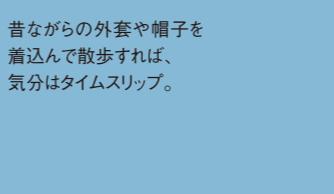
親子でできるスポーツ事業を推進していく「さっぽろ健康スポーツ財団」では、

アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

晴天の中、寒さも忘れて竹スキーや木のソリに夢中に。



54ヘクタールもある開拓の村の敷地内をみんなで散策。



昔ながらの外套や帽子を着込んで散歩すれば、気分はタイムスリップ。

近年、子どもの運動能力の低下が問題視されている中、さっぽろ健康スポーツ財団では小学校低学年からスポーツに興味を持つもらえるよう、親子で楽しめた事業を市内各地のスポーツ施設で開催しています。その一環として厚別区では冬の運動不足解消と親子の絆が深められる「石一鳥の「スポーツアドベンチャー倶楽部」を昨年11月から始めました。冬期間中、小学校1～3年生までの子どもを対象に厚別区内の体育館・プール・競技場を中心に全10回行われました。

内容には厚別競技場での「凧作り・凧揚げ大会」や、容器に雪を入れて形を作りあげる「スノーキャンドル体験」など参加者がワクワクするような仕掛けが盛り込まれています。9回目の「シーケレットスボーツ」の開催場所は参加者からのアンケートで一番人気だった北海道開拓の村。竹スキー・木のソリで雪山を滑り降りたり、開拓時代に使われていた縄の編い方体験など、大人も子どもも楽しめる休日となりました。企画運営に携わった厚別区体育館施設長の千葉さんは、「とにかく楽しむ企画にしたかった」といいます。

「ただ「スポーツをしましょう！」と呼びかけても楽しさを知らなければ始める事も出来ないと思うんです。ですから今回の企画はスポーツを通して、親子で楽しく過ごせるイベントを考えました」。

趣向をこらしたアイデアが用意されて

いるのがスポーツアドベンチャーのユニークなど。一つが全イベント終了後のフォトコンテストです。参加者が撮ったイベント写真の中からベストショットを選び、後日会場各施設や厚別区民センター口ビデオで展示・表彰します。「撮った写真が

今年は参加者の出席率も高く、大好評のうちに終了。また、次回は「スポーツアドベンチャー倶楽部2009夏」を5月に開催予定のこと。厚別で始まった試みを活かして、今後も市内各所で同様のスポーツイベントに力を入れていく予定です、お楽しみに。

その後、他の大学でもチームが立ち上がり、道内リーグを開けるよう

アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

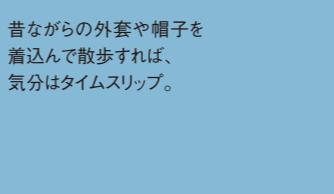
親子でできるスポーツ事業を推進していく「さっぽろ健康スポーツ財団」では、

アイデアいっぱいの新しい試みを厚別区でスタートさせました。

晴天の中、寒さも忘れて竹スキーや木のソリに夢中に。



54ヘクタールもある開拓の村の敷地内をみんなで散策。



昔ながらの外套や帽子を着込んで散歩すれば、気分はタイムス

FIS/WL公認 IVV/JVA認定

第29回

札幌国際スキーマラソン大会

大会報告

今年で29回目を迎えた「札幌国際スキーマラソン大会」(さっぽろ健康スポーツ財団、札幌市、朝日新聞社など主催)が、2月8日(日)に札幌ドームをメイン会場として、2,559名が参加して開催されました。

特別ゲストにシドニー五輪男子マラソン銀メダリスト「エリック・ワイナーナ」さんを招き、歩くスキーハンモックに参加し、ゴール後にはサイン会を行なうなど、大会を盛り上げていただきました。

また、北海道日本ハムファイターズのマスコット「B・B」も昨年に引き続き歩くスキーハンモックに登場するなど、話題の多い大会となりました。

日本国内では札幌市内・北海道内はもとより、遠くは沖縄、九州からもご参加いただき、3歳~89歳まで幅広い年齢の参加者が雪原を快走いたしました。

この大会は、世界15大会で構成されるワールドロペッテの1つであり、今年も海外11カ国から72名の選手が参加するなど、国際色豊かなものとなりました。

■スキーマラソン50km 上位入賞者

性別	順位	セケンNO.	氏名	所属	タイム
男子	1	2	金丸 富男	DOWA SC	2:51:48.1
	2	211	山田 洋	陸自冬戦教	2:52:52.5
	3	208	清水目 淳	陸自冬戦教	2:54:35.1
女子	1	139	米田 和美	たんぽぽの丘	3:46:35.4
	2	132	服部以久美	梅藤整形外科	3:56:22.6
	3	156	奥村 ゆり	東北大医スキー	4:02:35.2

■スキーマラソン25km 上位入賞者

性別	順位	セケンNO.	氏名	所属	タイム
男子	1	1001	青木 正和	陸自冬戦教	1:18:42.6
	2	1002	進藤 光祐	18バイアスロン	1:18:43.5
	3	1003	宮崎 秀人	18バイアスロン	1:19:04.5
女子	1	1150	古屋 明美	指通大	1:42:00.3
	2	1101	堤 順恵	Team 3 in 1	1:43:41.4
	3	1103	成田 都子	T.アスリートC	1:56:26.0



この大会は、財団法人JKAによる
「競輪公益資金」の補助を受けて
開催いたしました。



特設会場「スノーランド」で
スノーラフティング!



RING!RING!—競輪はやさしい心を運びます—

夢に向かってがんばる人たちの想い、それを応援するケイリンの想い、2つの想いが自転車の両輪となって、まっすぐ未来に進んでいくように、みんながやりたいことをおさえ、もっと笑顔の輪が広がっていくように。
ケイリンの推進事業「RING!RING!プロジェクト」は走り続けています。

RING!RING!
<http://ringring-keirin.jp>
財團法人JKA
〒102-0011 東京都千代田区麹町一丁目六番地
TEL:03-5221-0022 FAX:03-5221-0023
会員登録料:1,000円(税込)
会員登録料:1,000円(税込)



運動をする時は、関節を傷めず、関節の動きを改善するような運動メニューを継続することが大切です。関節の傷害が多い場所は、膝、腰、肩、股関節で、膝の病気で一番多いのが、変形性膝関節症という傷害です。膝の軟骨がすり減って、はがれた軟骨が関節のすきまの液体に浮かんで骨を包む膜を刺激し、進行すると骨と骨が直接接するようになります。そのため、膝を曲げるといづらい、膝が痛い、膝が曲がらない、膝が腫れる、〇脚になるなどの症状が出ます。

膝の傷み



膝の傷み

やさしいことが分かっています。

ですが

、中年以降で体重が多い女性は、

膝の症状を訴えることが少なくあ

りません。

膝の症状を訴えることがあります。

体重が増えることによる膝の負

担は大きく、体重が1kg増えると、

平地を歩く時は2~3kg、階段

の昇り降りで4kg、平地を走ると

5~7kgもの負担がかかります。

ですから1kg体重が増えてても、膝

は悲鳴をあげているかもしれません。

シャリエの指導を受けて行うこと

が勧められます。

—バンド、ビニールボールなどを使つて、膝の曲げ伸ばし、股関節を回転させる筋肉の運動を行います。自己

理学療法士、健康運動指導士、健

康運動実践指導者など運動のスペ

シャリエの指導を受けて行うこと

が勧められます。

中央健康づくりセンターの健診「健

康度測定」には、機器を使った膝の

屈曲・伸展筋力の測定、超音波を使

つた太ももの筋肉の厚さの測定も

含まれていますので、運動による膝

を支える筋肉の状態を数値で客観

的に評価することができます。「健

康度測定」を毎年受けて、ご自分の

体力・筋力の変化を把握することは、

康度測定」を毎年受けて、ご自分の

質の高い自立した生活を続けるた

めに役立つことでしょう。

膝関節症になりやすい人

アスリートなど膝を酷使する人、膝のけが、〇脚、高齢者、女性、肥満の人などが変形性膝関節症を起こし

変形性膝関節症の重症度の診断は、整形外科専門医が膝を視て、触って、レントゲン検査、MRI、血液・

関節の検査などを駆使して診断します。大腿四頭筋などの運動療法

は軽・中等症に対して行われ、ラバ

運動療法 傷害程度の診断と

は悲鳴をあげているかもしれません。は悲鳴をあげているかもしれません。

中央健康づくりセンターの健診「健

康度測定」には、機器を使った膝の

屈曲・伸展筋力の測定、超音波を使

つた太ももの筋肉の厚さの測定も

含まれていますので、運動による膝

を支える筋肉の状態を数値で客観

的に評価することができます。「健

康度測定」を毎年受けて、ご自分の

体力・筋力の変化を把握することは、

康度測定」を毎年受けて、ご自分の

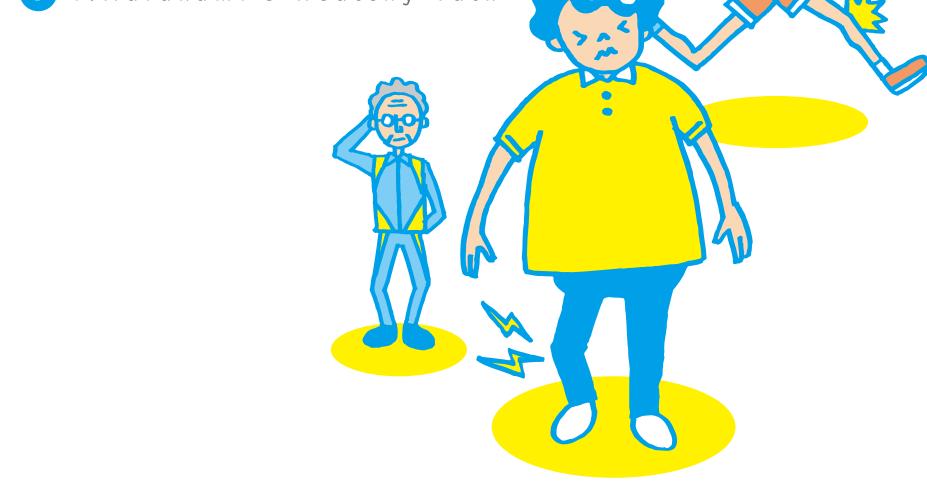
質の高い自立した生活を続けるた

めに役立つことでしょう。

連載 第8回

「肥満と膝」の巻

D r. Murakami's Healthy Talk



日々の健康チェックに
お役立てください!



(財)さっぽろ健康スポーツ財団
札幌市中央健康づくりセンター
医師
村上 猛

さっぽろ健康スポーツ財団 管理施設のご案内



■札幌市公共スポーツ・健康づくり施設のご紹介（（財）さっぽろ健康スポーツ財団が指定管理者として管理運営を行う公共スポーツ・健康づくり施設（全29施設））

施設名	住所	電話番号	※1 整備日	利用可能種目	利用時間	利用料金			
札幌市体育館 グループ	① 北区体育館 北) 新琴似4条2丁目1-25	763-1522	第3月曜日	テニス・バドミントン・卓球・バレー・ バスケ・ソフトテニス・空手・柔道・ 剣道・合気道等 ★各体育館で利用できる曜日・ 時間等は異なりますので 事前にご確認ください。	午前の部 9時～12時30分 午後の部 13時～17時 夜間の部 17時30分～21時	一般 390円 高校生 230円 中学生以下 無料 高齢者 130円 ★回数券(6枚綴)、 一ヶ月券もあります			
	② 東区体育館 東) 北27条東14丁目3-1	751-5250	第2月曜日						
	③ 白石区体育館 白) 南郷通6丁目北1	861-4014	第3月曜日						
	④ 厚別区体育館 厚) 厚別中央2条5丁目1-20	892-0362	第2月曜日						
	⑤ 豊平区体育館 豊) 月寒東2条20丁目4-15	855-0791	第3月曜日						
	⑥ 南区体育館 南) 川沿4条2丁目2-1	571-5171	第2月曜日						
	⑦ ※2 西区体育館・温水プール 西) 発寒5条8丁目9-1	662-2149	第3月曜日						
	⑧ 手稲区体育館 手) 曙2条1丁目2-46	684-0088	第2月曜日						
	⑨ ※2 清田区体育館・温水プール 清) 平岡1条5丁目4-1	882-9500							
	⑩ 中央体育館 中) 大通東5丁目12-13	251-1815	第3月曜日						
	⑪ 中島体育センター 中) 中島公園1-5	530-5906							
	⑫ 宮の沢屋内競技場 西) 宮の沢490番地9	664-6363							
	⑬ 白旗山競技場 清) 真栄502番地1	※4	※4	テニス・エアーライフル等	体育館と同じ	施設にご確認ください。			
札幌市温水プール グループ	⑭ 厚別温水プール 厚) 厚別中央2条6丁目3-1	896-1861	第3月曜日	水泳・水中ウォーキング ★各プールにより多少異なりますので 事前にご確認ください。	10時～21時 ★50分遊泳、10分 休憩の繰り返し ★回数券(6枚綴)、 一ヶ月券もあります	一般 580円 高校生 280円 中学生以下 無料 高齢者 140円			
	⑯ 豊平公園温水プール 豊) 美園6条1丁目1	813-6556							
	⑯ 平岸プール 豊) 平岸5条14丁目1-1	832-7529	第2月曜日						
	⑯ 白石温水プール 白) 平和通1丁目南2-5	846-0004							
	⑯ 手稲曙温水プール 手) 曙2条1丁目	683-0676	第3月曜日						
	⑯ 東温水プール 東) 北16条東16丁目	785-6812							
札幌市美香保体育館	⑯ 美香保体育館 東) 北22条東5丁目	741-1972	第3月曜日	夏期～体育馆・野球／冬期～スケート場	それぞれの種目により異なりますので事前にご確認ください。				
札幌市スケート施設 グループ	㉑ 月寒体育館 豊) 月寒東1条8丁目	851-1972	第3月曜日	スケート場・ラグビー場・卓球等	それぞれの種目により異なりますので事前にご確認ください。				
	㉒ 星置スケート場 手) 星置2条1丁目12-1	681-8877	第2月曜日	アイスホッケー・スケート(スピードスケート除く)	施設にご確認ください	プールと同じ			
札幌市屋外競技場 施設グループ	㉓ 麻生球場 北) 麻生町7丁目	736-1461	※5	野球・テニス	それぞれの種目により異なりますので事前にご確認ください。				
	㉔ 円山総合運動場 中) 宮ヶ丘3番地	641-3015		野球・陸上・スケート(冬)					
札幌市スポーツ交流施設	㉕ つどーる 東) 萩広885番地1	784-2106	※5	※3 大会・イベント等の専用利用	それぞれの種目により異なりますので事前にご確認ください。				
藤野野外スポーツ交流施設	㉖ Fu's(フツ) 南) 藤野473番地1	591-8111	※5	夏期～MTB他 冬期～スキー他	※5	※5			
札幌市健康づくり センター	㉗ 中央健康づくりセンター 中) 南3条西11丁目	562-8700		それぞれの曜日・種目により異なりますので事前にご確認ください。					
	㉘ 西健康づくりセンター 西) 八軒1条西1丁目7-7	618-8700							
	㉙ 東健康づくりセンター 東) 北10条東7丁目	742-8711							

★上記施設において、各種教室、講習会を実施しております。★大会等で利用できないことがあります。くわしくは利用施設にご確認ください。

*上記施設において、日・廿四休業・請空云を実施しております。*へ去すにて申さる事なきことこのよ。*イレバは不甲斐ぬ心地にて此の事。

※1. 他設立団体との連携など、別途会員登録が必要な場合は、会員登録料を支払う必要があります。※2. 会員登録料は、年会費の一部として扱われます。※3. 一般個人開放向けトレーニング室、ランニングコース、バーチャルゴルフ場等があります。※4. 清水区体育館・温水プールへご確認ください。※5. 各施設へご確認ください。